

ニュースリリース 21.07.07

## マニフレックスが早稲田大学 所沢紺碧寮の寝具を全面的にサポート



このたび「マニフレックス」(株式会社フラグサポート 代表取締役社長:山根崇裕、東京都港区) は、「早稲田大学所沢キャンパス 所沢紺碧寮」(埼玉県 所沢市) に、マットレスとトッパー (上敷きパッド)、まくら一式をお納めさせていただきました。

「早稲田大学所沢キャンパス」は東京ドーム約8個分の広大な敷地内に、陸上グラウンド、50m 屋内プール、野球場、体育館、トレーニング場などを備えており、それらの施設を使用する体育会部員学生が日常生活を送るための宿舎として建設されたのが「早稲田大学 所沢紺碧寮」です。学生以外にも、外国のナショナルチームが大会前の合宿地として、所沢キャンパスの充実したスポーツ施設を利用する際に、選手・関係者の宿泊施設としても使われます。



室内にセッティングされた「マニフレックス」一式

今回ご用意させていただいたマットレスとトッパーは、寮のベッドフレームにぴったり合う特注サイズで手配、イタリア・マニフレックス社の全面的な協力の下で生産・緊急輸入し、国際的なオペレーションで対応いたしました。

「早稲田大学 所沢紺碧寮」を利用するトップアスリートの皆さんを、イタリア製の熟睡寝具「マニフレックス」でサポートさせていただけることは、大変な喜びであり、誇りであります。関係者の皆さんに感謝し、選手の皆さんのご活躍を心からお祈り申し上げます。

#### ■ 早稲田大学 所沢紺碧寮

「早稲田大学 所沢紺碧寮」は、2020年夏に竣工されたばかりの、早稲田大学 所沢キャンパス（埼玉県所沢市三ヶ島）内の学生寮。一部は早稲田大学で研究を行う外国人研究者用の宿泊施設として運営されています。寝具以外にも家具・食器等が備え付けられており、緑豊かな所沢キャンパスでの滞在に適した宿泊施設となっています。



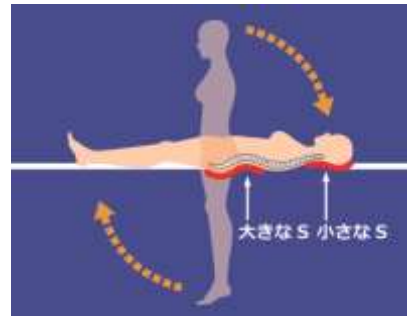
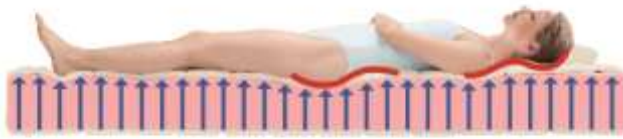
#### ■ 「マニフレックス」とは

今年で創業59年目を迎えるイタリア生まれの“スプリングレス（金属コイル不使用）”マットレスのトップブランド。創業者の故ジュリアーノ・マニ氏が現役選手時代に相次ぐケガや故障に悩まされていた経験をもとに、スプリングをまったく使用しないマットレスを開発したことが始まり。以来、国立フィレンツェ大学とエルゴノミクス（人間工学）に関する共同研究をすすめ、敷き寝具全般、枕や関連商品など睡眠と健康に係るアイテムをトータルにプロデュースし、多くのトップアスリートにも愛用されている。

## ■ マニフレックス独自開発の高反発フォーム「エリオセル®」の特徴>

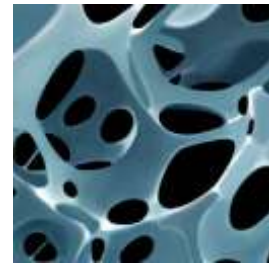
### 1. 優れた体圧分散性・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は、身体のもつ自然な凹凸に合わせて、特に頭・首・肩にかけての小さなS字と、背中・腰・お尻にかけての大きなS字の部分に、しっかりとフィットし支えてくれるので、理想的と言われる“立っている時の姿勢”を実現し、そのまま保つことができます。



### 2. 通気性/温度変化に強い・・・

高反発フォーム「エリオセル®」はオープンセル構造で通気性に非常に優れています。湿気や汗がこもってムレることがなく、周囲の温度によって硬さが変化することもないので、夏場に柔らかくなったり、冬場に硬くなったりすることがなく、一年を通じて同じ寝心地でお休みいただけます。また、電気毛布や湯たんぽの併用も可能です。



### 3. 長期保証・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は耐久性にも非常に優れており、枕で3年、マットレスであれば10年（最長15年）という寝具では稀な長期保証を実現しています。



### 4. 人体にも地球環境にも無害・・・

高反発フォーム「エリオセル®」は人体・地球環境に有害なものを含まないクリーンでエコロジーな素材であることから、マニフレックスは、エコロジー製品であることを証明する国際規格<エコテックス・スタンダード 100>の認証を取得しています。



## 5. 真空ロールアップ製法・・・

マニフレックスのマットレスは、イタリアの工場において、特殊な機械を用いて体積を 8 分の 1 に圧縮されます。この製法により、輸送時の排出ガス(CO2)を抑制、コストの大幅な削減も可能となり、商品価格に反映されています。また、工場からお客様のご自宅まで異物の混入を防げるので衛生的であり、コンパクトな形状のため、間口の狭い住宅やスペースの限られた搬入経路の運び込みも容易です。高反発フォーム「エリオセル®」の高反発性・通気性・耐久性の高さがこの特殊な梱包・輸送形態を実現させています。



### ■マニフレックスと SDGs

マニフレックスは、SDGs「世界を変える 17 の目標」に賛同し、持続可能な社会の実現を目指しています。中でも 12 番目「つくる責任 つかう責任」はマニフレックスのブランドコンセプト、製品特長に非常に合



致した達成目標です。芯材フォーム「エリオセル®」は、独自の技術により、金属スプリングやプラスチック素



■目標 12: つくる責任 つかう責任  
持続可能な生産と消費

材を使用せず、水を基に生成しており、その製造過程において、また最終的な廃棄の際にも、大気、水、土壌への汚染物を出しません。また、寝具としては稀な長期保証を設けていることから「製品ライフサイクル」が非常に長く、長期に渡って使用することが出来る為、廃棄・処分の頻度を抑えることが可能です。

### ■会社概要

マニフレックス アジア/日本 総代理店

会社名：株式会社フラグサポート

設立：1989 年 3 月

住所：東京都港区北青山 3-5-5

電話番号(代表)：03-5410-4137

担当：矢崎、山口

・公式サイト：<https://www.magniflex.jp/>

・フェイスブック：<https://www.facebook.com/MagniflexJP>

・ツイッター：[https://twitter.com/magniflex\\_JP](https://twitter.com/magniflex_JP)



